**説明の基本形づくり（理由を説明する例：小学校算数）**

|  |  |
| --- | --- |
| 【問題】 | |
| **方針** | まず、 |
| **情報の整理** | 次に、 |
| **答えにつながる計算や説明** | そこで、 |
| **答え** | だから、 |

**【方針】**

まず、**厚紙の縦にかくことができる正方形の個数を求めて、横に入る正方形の数をかけると求められると思います。**

**【情報の整理 】**

　　次に、**厚紙の縦の長さは39cmです。正方形の１辺の長さが９cmだから、39÷９=４あまり３で**

**正方形は縦に４個かくことができます。**

**【答えにつながる計算や説明 】**

　　そこで、**正方形は縦に４個、横に６個かくことができるので、４×６＝24で求まります。**

**【答え】**

だから、**正方形は24個かくことができます。**

**説明の基本形づくり（事実を説明する例：中学校数学）**

|  |  |
| --- | --- |
| 【問題】  連続する５つの整数の和がどんな数になるか、「～は，・・・・である。」という形で説明しなさい。 | |
| **見**  **通**  **し** | 具体的な数を使って予想する。  予想「　　　　　　　　　　　　は　　　　　　　　　　　　　　　である。」 |

説明

|  |  |
| --- | --- |
| **方針** | まず、連続する５つの整数を、文字ｎを使って表すと、  と表すことができます。 |
| **式** | 次に、これらの数の和は  になります。 |
| **計算** | そこで、この式をまとめると  です。 |
| **答え** | だから、 |

**【方針】**　　まず、連続する５つの整数を、文字ｎを使って表すと

**ｎ，ｎ＋１，ｎ＋２，ｎ＋３，ｎ＋４**と表すことができます。

**【 式 】**　　次に、これらの数の和は、

**ｎ＋（ｎ＋１）＋（ｎ＋２）＋（ｎ＋３）＋（ｎ＋４）**になります。

**【計算】**　　そこで、この式をまとめると、

**５ｎ＋１０**

**＝５（ｎ＋２）**です。（ｎ＋２は中央の整数なので）

**【答え】**　　だから、**連続する５つの整数の和は中央の整数の５倍**である。

**説明の基本形づくり（方法を説明する例：中学校数学）**

|  |  |
| --- | --- |
| 【問題】 | |
| **用いる**  **もの** | まず、この問題を解決するのに用いるものは  です。 |
| **方針** | 次に、 |
| **分析** | そこで、  なので、 |
| **用い方** | だから、 |

**【用いるもの】** まず、この問題を解決するのに用いるものは

**手順通りに求めた数５ａ＋10**　　です。

**【方　針】**　　 次に、

**手順通りに求めた数５ａ＋10からａを求める方法を考えます。**

**【分　析】**　 　そこで、

**５ａ＋10はａを５倍して10をたした数**

なので、

**【用い方】**　　 だから、

**最初に決めた数ａは、手順通りに求めた数から10をひいて、５でわれば**

求められます。